

原子力対策 特別委員会

令和元年12月11日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について、中部電力(株)より報告を受けました。

1 原子力災害対策の取り組みについて

原子力災害対策の充実に向け、重大事故に至らない安全対策を行うことに加え、次の2点について日ごろより改善・充実強化を図っているとの説明を受けました。

1点目は、事故の収束活動について、緊急時の組織を再編し、要員を600名まで増員して対応します。また、初動体制のスペシャリストチームを編成し、365日体制で発電所に常駐すべく準備を進めています。

2点目は、避難行動要支援者の安全確保に関する取り組みについて、避難に必要な車両の配備や避難支援を行う体制の整備を進めています。避難行動要支援者の移送支援に関する教育や他機関との連携訓練を積み重ね、実効性向上を目指し取り組んでいる状況です。

総合開発計画策定 特別委員会

令和元年12月11日に委員会を開催し、執行部から説明及び報告を受けました。

1 第2次御前崎市総合計画(実施計画)について

新規事業(一千万円以上)42事業について説明を受けました。

○ 静岡県総合防災訓練が菊川市と共同開催となるため地震対策事業

○ 消防本部所管の公用車購入事業

○ 観光支援として「灯台ワールドサミット事業」

○ 地区センター化に伴う運営交付金事業

などが実施予定となります。

2 新給食センター建設について

現在、確認申請を提出し設計内容の精査を行っています。今後の発注については建築工事、電気工事、設備工事に分離発注し、2月に公告、開札を3月に行い、市議会2月定例会にて承認後契約したと考えています。

3 浜岡中学校建設について

令和元年11月22日に起工式が終了し、本格的な工事に入りました。

前回説明のあったアスベストの解体工事について、現場などの精査の結果、工事費が算出されたため報告を受けました。

場内の排水について、公共事業ではありませんが、一般物件と同様に土地利用委員会の意見を踏まえ、浸透式調整池を設置する方針としました。

工事の行程については、基礎工事に入り、各階工事を進めています。当初の予定通り、令和3年2月末に引渡を受け、3年生に少しでも新校舎での授業を受けてもらう予定です。



給食センター完成予想図



浜岡中学校完成予想図



浜岡中学校起工式